



2020年5月14日

各 位

会 社 名 竹田印刷株式会社
代表者名 代表取締役社長 木全 幸治
(コード番号 7875 東証第二部・名証第二部)
問合せ先 取締役経営統括本部長 細野 浩之
(TEL 052-871-6351)

個別業績の前年実績値との差異に関するお知らせ

当社は、個別業績予想につきましては公表をいたしておりませんが、2020年3月期の個別業績につきまして、前期実績値との差異が生じたので下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2020年3月期 個別業績の前年実績値との差異（2019年4月1日～2020年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前期実績 [A] (2019年3月期)	百万円 16,627	百万円 23	百万円 250	百万円 △ 603	円 銭 △ 74.74
当期実績 [B]	16,818	△ 60	168	△ 27	△ 3.36
増減額 [B-A]	190	△ 83	△ 82	575	—
増減率 (%)	1.1	—	△ 32.8	—	—

2. 差異の理由

印刷事業におきましては、印刷設備稼働に直結する商業印刷物の受注が伸び悩んだことに加えまして、印刷用紙の値上げも重なり収益性が悪化しました。また、新型コロナウイルス感染拡大に伴いまして、イベントプロモーション受託などでも案件の中止や延期が続きました。

半導体関連マスク事業におきましても、米中貿易摩擦の激化による中国経済の減速により電子部品市場が低調に推移した影響により苦戦を強いられました。

以上の理由により、個別業績において売上高は増加いたしましたが、営業利益及び経常利益が前年実績値を下回りました。尚、当期純利益におきましては、関係会社株式評価損1億62百万円を計上することとなりましたが、前期に計上しました減損損失9億33百万円の影響により前期に比べて増加いたしました。

以上